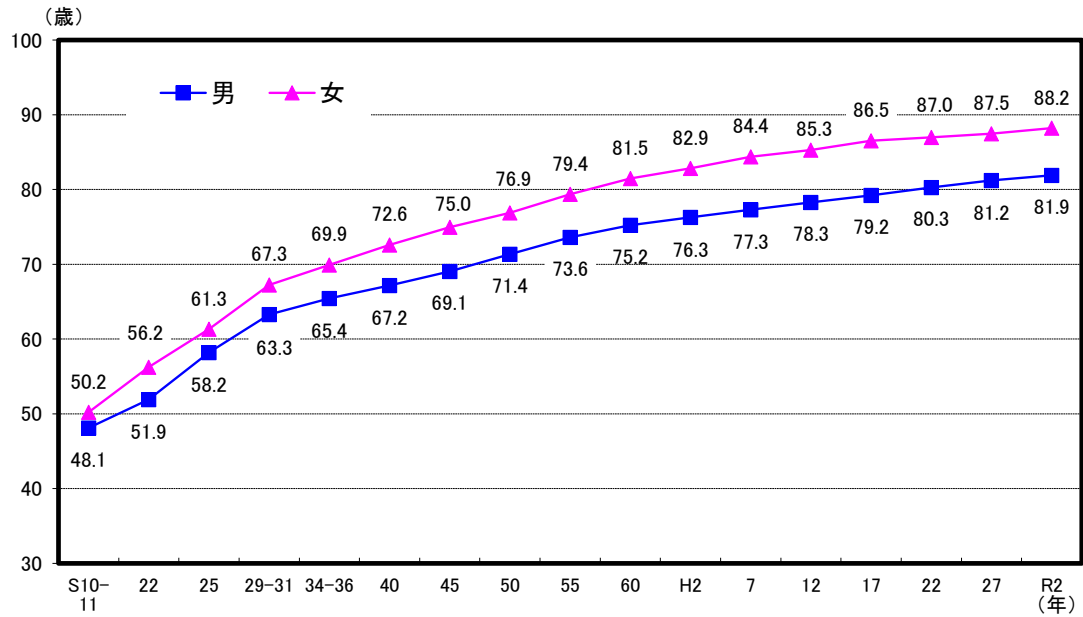


熊本県の平均寿命の推移



解 説

【概要】

令和2年の熊本県民の平均寿命は、男性が81.91年、女性が88.22年となっており、平成27年と比較して男性が0.69年、女性が0.73年上回った。

平均寿命の推移をみると、戦前は男女とも50年余りであったが、戦後になって急速に延び、昭和22年の男性51.91年・女性56.24年から、60年ほどの間に25年以上延びている。

また、令和6年の県内の百歳以上の高齢者数は2,174人となっており、10万人当たりに換算すると127.21人となった。これは全国で4位という結果である。

○平均寿命

0歳時の者があと何年生きられるかを示した数のこと。

○百歳以上の人口

9月15日までに100歳以上になる長寿者（海外邦人を除く）を9月1日時点で集計したもの。

注：グラフの昭和10～31年は水島治夫「府県別生命表」、昭和34～36年は水島治夫・重松俊夫「都道府県別生命表」、昭和40～平成27年、令和2年は、厚生労働省「都道府県別生命表」による

資 料 出 所	調 査 期 日	調査周期
*1、*2「都道府県別生命表」 厚生労働省 *3、*4 厚生労働省資料	令和2年 令和6年9月1日	5年 毎年